

平成 13 年 6 月 7 日
第四管区海上保安本部水路部

海 洋 概 報 (平成 13 年第 5 号)

(伊勢湾流況調査)

1 調査概要

調査期間	流況調査	:平成 13 年 5 月 11 日	
	流況調査	:平成 13 年 5 月 29 日	
調査海域	伊勢湾		
		別図「流況調査 測点」参照	
調査船	測量船「いせしお」		
現地調査員	水路部水路課専門官	當重 弘	
	“ “ 海象係長	木村 琢磨	
	“ “ 海象係員	福良 博子	
	測量船「いせしお」船長	山本 常夫	
	“ 機関長	石原 信雄	
	“ 主任機関士	吉岡 直行	
	“ 航海士補	渡部 千尋	
	京都大学大学院生	高橋 鉄哉	
	“ “	筧 茂穂	
	“ “	赤嶺 里美	
調査項目	流況調査	:水温・塩分	
資料整理	海象係長	木村 琢磨、海象係員	福良 博子

2 観測経過

5 月 11 日は、天候・海上模様ともに良く、全測点の観測を実施することができた。

5 月 29 日は、時々雨の降る天候ではあったが、海上模様は良く、全測点の観測を実施することができた。

3 海況（成果は別図参照）

流況調査（伊勢湾）

5月11日

水温： St.1の中・下層付近が平年に比べ1程度低かった。
各測点の表層付近が平年に比べ1程度低かった。
その他の地点においてはほぼ平年並であった。

塩分： St.1～3の表層付近に河川水流入による低塩分水が見られなかった。
St.1～5の上層付近及びSt.1～2の下層は、平年に比べ1程度高かった。
その他の地点はほぼ平年並であった。

5月29日

水温： 各測点の表層は平年に比べ4程度高く、各測点の上層及びSt.1～2の下層は平年に比べ2～3高かった。その他の地点は平年に比べ1程度高かった。
また、St.3の中層付近に高温水、St.4の中層付近に低温水が見られた。

塩分： St.1～3の表層は平年に比べ2程度高かった。
St.3の中層は平年に比べ1程度高かった。
その他の地点はほぼ平年並みであった。

5月11日と29日の比較

St.1～2の表層及びSt.4～5の上層が高温低塩分水化していた。
St.1～2の上層の一部とSt.3の中層が高温高塩分水化していた。
St.5の底層が低温水化していた。
その他の地点は、高温水化していた。

* 使用した平年値は、「三重県水産技術センター研究報告第6号（平成8年10月）伊勢湾における海況の季節変化」に基づいている。